

令和４年第１２回大川市教育委員会（定例会）会議録

令和４年９月２９日、大川市役所大会議室において、令和４年第１２回教育委員会（定例会）を開催した。出席者及び会議の経過並びに結果は次のとおりである。

１．開会及び閉会に関する事項

開会 １５時００分
閉会 １６時３０分

２．出席委員の氏名

教育長 内藤 妙子
委 員 谷川 朋昭
委 員 一ノ瀬直子
委 員 蔵本美保子
委 員 今村 秀一

３．欠席委員

４．事務局等の出席者

学校教育課長	添田 宗孝
学校教育課主任教育指導主事	池上 和久
生涯学習課長	井口 秀成
学校教育課長補佐	緒方 範子
生涯学習課長補佐	岡 美詠子
学校教育課学務係長	西村 勇次郎
記録者・学校教育課総務係	原島 正敏

５．傍聴者

なし

６．付議案件

審議事項

- (１) 議案第２６号 学校医の解嘱について
- (２) 議案第２７号 学校医の委嘱について
- (３) 議案第２８号 学校長に対する事務委任規程の一部改正について

報告事項

- (１) 令和４年度全国学力・学習状況調査、福岡県学力調査の結果について
- (２) 会計年度任用職員等の任用について
- (３) オクトーバー・ラン&ウォークについて
- (４) 大川市モルック大会について
- (５) シマンマルシェについて
- (６) 清力美術館企画展「絵画のある暮らし展」について
- (７) 吉原家住宅 今井美恵子書道展について

7. 教育長の挨拶の要旨

- (1) 8／29 青少年育成市民会議が文化センターで開催され、参加型出店ブースが賑わいで溢れ、青少年弁論大会も開催された。
- (2) 9／26 小中学生英語スピーチコンテストが開催され、レベルの高さを感じた。
- (3) 台風14号が9月18日から19日にかけて九州を通過したが、大きな被害がなかったが、コミセンや小学校で避難所を開設し、約520名が避難した。
- (4) 9／28 大川市総合防災訓練が大野島の筑後川河川敷で開催され、木室小学校5年生をはじめ、25団体350名が参加し臨場感がある訓練になった。
- (5) 9月議会一般質問で、箴島議員が「文化財行政の取組について」の質問、川野議員からは「今こそ平和学習を」ということで、学校での平和授業の内容などを質問された。決算特別委員会では、遠藤議員から小中一貫教育とコミュニティスクールの関係について、平木議長から引きこもりについてご意見があった。
- (6) これからの季節に文化・芸術・スポーツイベントが多く予定されている。
 - ・10/2 オペラガラコンサート
 - ・10/30 学校合同コンサート
 - ・11/15 大川教育フェスタ
 - ・12/14 狂言の鑑賞会

8. 議事の概要

審議事項	(1) 議案第26号 学校医の解嘱について (2) 議案第27号 学校医の委嘱について
質問・意見等なし	
《採決》 全員挙手により原案のとおり承認	
審議事項	(3) 議案第28号 学校長に対する事務委任規程の一部を改正する規程の制定について
委員	職免の具体的な事例はどんなものか
事務局	校長以外の学校の先生が人間ドックを受ける際などに、事前に申請する
教育長	職免についての例は他にあるか
事務局	コロナ予防接種や管理職試験を受ける場合などがある
委員	学校長決裁とした場合に、各学校で判断が異なることは生じないか
事務局	職務免除に該当する内容は決まっているので、各学校長で判断が異なる事は無い
《採決》 全員挙手により原案のとおり承認	

報告事項	(1) 令和4年度全国学力・学習状況調査、福岡県学力調査の結果について
委員	中学生の学力が向上した要因は
事務局	当時の市内4つの中学校に、学校間の学力格差がかなりあった。4校の中学校を2校に統合する際に課題のある中学校をどうするか話し合い、先生達に危機意識を持ってもらうよう統合まえから取り組んだ。しかし、各中学校の生徒については文化面、学習に臨む態度、休み時間の過ごし方、体育の授業など全く違っていた。桐薫中学校では、比較的大きかった大川東中学校のスタンスを身に付けさせるために労力を使った。生徒たちは統合当時の特に3年生、次に2年生に手厚く職員を配置した。その生徒たちが今の高校2年生、1年生になっているが、ようやく取組の成果が表れてきたと思う。同時に生徒に接する先生達にも、危機意識というか、生徒を変えていくのが仕事だという意識を育てて、相手方の学校の先生方に接するときは、生徒たちに課題が多く対応に苦慮してありましたので、フォローしながら新しくなった学校で一緒に取組むようまとめてきた。また、保護者にも危機意識が伝わり理解をしていただいた。 しかし、結果の5ページをみていただくと中学校の数学は、昨年から上昇しているが、国との比較でマイナス5.6ポイント、県とではマイナス2.8ポイントになっていて、数と計算など取り組みやすい問題は伸びてきているが、図形やデータ活用、関数の問題はまだまだ追いついていない状況で、数学的に深く考えさせるということが今後の課題である。
教育長	4つの中学校が2校になる過渡期であった。学校を統合したことによって、成績上位の学校に近づけようとしている。また、大川桐薫中学校は県の学力向上拠点事業を受けているので、先生方の、授業に対する熱意や教材研究や全員で子供を育てていこうという意識が高まってきたと思う。
委員	小学生の算数で、C層D層の底上げはどうか
事務局	小学生の算数のグラフをみると、棒グラフの山と折れ線グラフの山がずれていて、大川市の方の正答数の山が10問正答にきていて、全国の山が11問、12問正答にあり、大川市の方がB、C、D層が多い傾向にある。先日の校長会で、解らない層の児童たちに合わせるだけでなく、理解している児童もしっかり伸ばせるような授業の工夫をお願いした。例えば、D層の児童には個別指導が必要であり、C層の児童には解る授業、ユニバーサルデザインの考えを生かした授業づくり、B層A層の児童にはさらに発展的内容を取り入れた学習が必要になってくるので、少人数指導や習熟度別学習を工夫していただき、どの層も全体的に伸びるような指導をお願いした。
教育長	全国学力学習状況調査結果で、中学生の読書時間に懸念を抱いている。読書が好きかという設問に中学生は全国より11.4ポイント低いので、中学生に読書の楽しさを味わえるような取り組みが必要と感じている。
委員	数年前には、読書のイベントがいろいろ企画をされてたときは、数値が上がって

事務局	いたと思うが、そういう働きかけをして、読書の楽しさを教えてあげる事が必要だと思う。小さいころから読書が好きな子どもはずっと読んできていると思うが、そうでない子供さんは読書へのとっかかりが必要だと思う。
教育長	一昨年から、大川桐英中学校の生徒が大川小学校の児童に読み聞かせをする活動や、市立図書館の読書ボランティアの皆さんが学校に行って読み聞かせをする活動を推進している。また、市立図書館の司書と学校司書が連携して読書推進活動をしているので、これから効果が表れると思う。
委員	数年前まで『本からの挑戦状』とかいろんなイベントを企画していた。ここ数年止めていたが、また少しずつ再開されてきているので、今後数値が上がってくると思う。
事務局	【福岡県学力調査の結果について】 大川寺子屋の実態はどうか
事務局	1学期は、大川桐英中学校が5名大川桐薫中学校が6名参加していたが、2学期になってそれぞれ20名ほど参加して、国際医療福祉大学の学生が講師になって教えている。
報告事項	(2) 会計年度任用職員等の任用について
質問・意見等なし	
報告事項	(3) オクトーバー・ラン&ウォークについて
質問・意見等なし	
報告事項	(4) 大川市モルック大会
教育長	現在何チームの参加があっているか
事務局	5チームの申し込みがあっている
委員	北九州からの申し込みの方などへの募集の仕方とどうやって知られたのか
事務局	HPに表示していたのでそういったものでお知りになったのかと思うが、こちらでは把握していない
報告事項	(5) シマンマルシェについて

質問・意見等なし	
報告事項	(6) 清力美術館企画展「絵画のある暮らし展」について
委員	窪島誠一郎氏の特別講演はライブ配信などあるか
事務局	当日の模様を録画させていただく予定だが、動画配信になると本人の了承が必要なので、本人に確認する
報告事項	(7) 吉原家住宅 今井美恵子書道展について
質問・意見等なし	